YAMAHA

4GY-2819Y-11

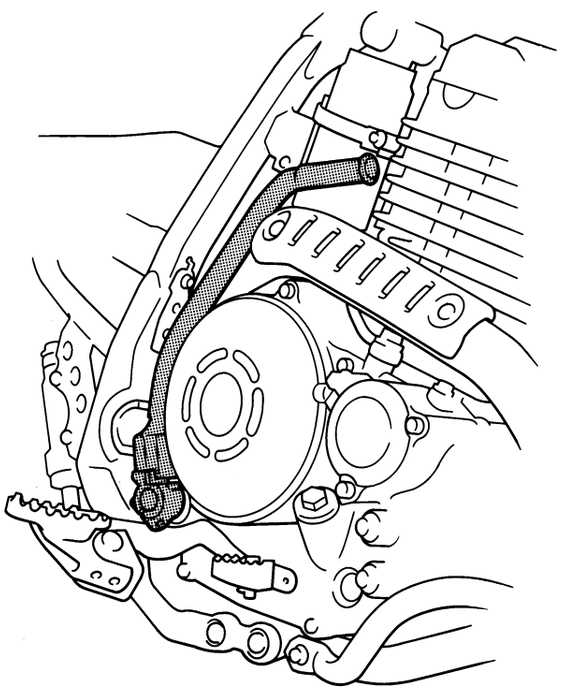
ヤマハアクセサリー組付・取扱説明書

4GY−W0795−01	キックセット	適 応 機 種 TT250R/Raid

はじめに

ヤマハアクセサリーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書には安全性に関する情報と商品の正しい組立て方法、正しい取扱い方法について説明してあります。
性能を充分発揮し、安全にお使いいただくために、**本書をよくお読みいただきますようお願い申しあげます。**
本書では正しい組立て、取扱いに関する必要な事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警 告	取扱いを誤った場合、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注 意	取扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。
要 点	取付け、取扱い上のポイントを示してあります。
📖	作業に際しては必ずサービスマニュアル（4GY-28197-00）を参照してください。



《準備する特殊工具・ケミカル》

- クラッチホルダ（90890-04086）
- エンジンオイル　推奨オイル　ヤマハ4サイクルオイルエフェロX
  ヤマハ4サイクルオイルエフェロG
  ヤマハ4サイクルオイルエフェロZ
- ヤマハ二硫化モリブデングリース M
- ヤマハグリースB B

〔構成部品〕

No.	品名	個数	部品番号	備考	No.	品名	個数	部品番号	備考
①	キックシャフトAss'y	1	4GY-15660-00	A袋	㉑	オイルシール（キックシャフト）	1	93102-17263	B袋
②	キックギヤ	1	4GY-15641-10		㉒	キッククランクAss'y	1	4GY-15620-00	
③	プレーンワッシャ	1	90201-20685		㉓	ボルト	1	97017-08030	
④	サークリップ	1	93410-20038		㉔	オイルシール（デコンプ）	1	93102-08307	C袋
⑤	ラチェットホイール	1	4GY-15671-00		㉕	トーションスプリング	1	Q9K-YSK-001-200	
⑥	コンプレッションスプリング	1	90501-16107		㉖	デコンプカム	1	Q9K-YSK-001-201	
⑦	プレーンワッシャ	1	90201-155K6		㉗	デコンプワイヤ	1		
⑧	サークリップ	1	99009-15400		㉘	デコンプブラケット	1		
⑨	トーションスプリング	1	90508-324B5		㉙	ワッシャ	1	92907-06600	
⑩	プレーンワッシャ	1	90201-15701		㉚	ボルト	1	91317-06016	
⑪	ワッシャ	2	90201-177G4	B袋	㉛	レバーホルダ2	1		D袋
⑫	キックアイドルギヤ	1			㉜	レバーホルダ1	1	1NL-82912-00	
⑬	サークリップ	2	99009-17400		㉝	ストッパ	1	1KH-26257-00	
⑭	ストッパー	1	55V-15668-00		㉞	スクリュ	1	98517-06012	
⑮	ストッパー	1	2NX-15668-00		㉟	ワッシャ	1	92907-06600	
⑯	ラチェットホイールガイド	1	2NX-15674-00		㊱	デコンプレバー	1	583-83981-00	
⑰	ロックワッシャ	1	214-15686-00		㊲	カラー	1	5BE-83913-00	
⑱	ボルト	2	97017-06016		㊳	スクリュ	1	98507-05018	
⑲	クランクケースガスケット	1	4GY-15461-00		㊴	Uナット	1	95617-05100	
⑳	スペーサ	1	90560-17239		㊵	ワッシャーロック（クラッチ）	1	90215-16289	

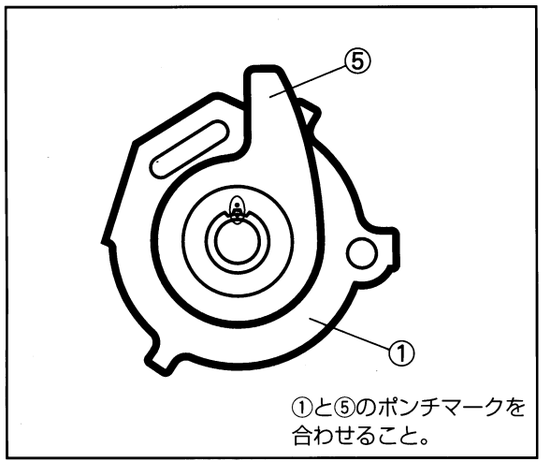
※部品番号が空欄の物は補修部品の設定はありません。

〔取付手順〕

1. 構成部品[ ]内部品をサブ組します。

⚠注 意

①キックシャフトに⑤ラチェットホイールを組付ける時、位置合わせに注意して下さい。



①と⑤のポンチマークを合わせること。

2. シート、タンクを外します。📖P3-3

3. エンジンオイルを抜きます。📖P3-4

4. リヤブレーキペダルを外します。📖P4-4

5. 右側フートレストを外します。📖P4-4

6. クランクケースカバーを外します。

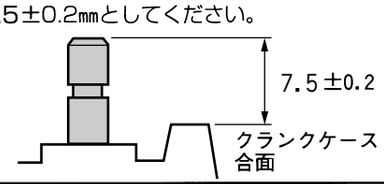
7. クラッチを外します。📖P4-9

8. ㋐サークリップ、㋑スペーサを外し、⑪ワッシャ、⑫キックアイドルギヤ、⑪ワッシャ、⑬サークリップを取付け、⑭ストッパーを圧入します。

⚠注 意

㋐サークリップは、同梱の⑬サークリップに交換して下さい。

⑭ストッパーの圧入時高さ寸法は、クランクケース合面より7.5±0.2㎜としてください。

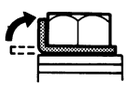


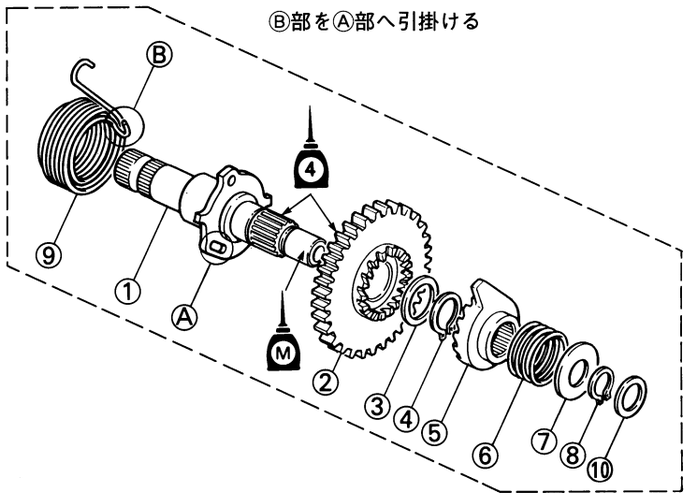
9. ⑮ストッパー、⑯ラチェットホイールガイド、⑰ロックワッシャを取付け、⑱ボルトで締付けます。

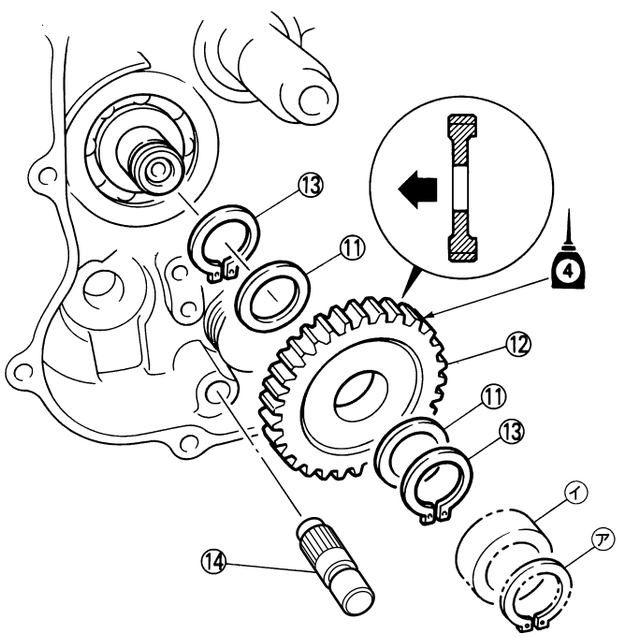
⑩ボルト締付トルク	0.8～1.2kg･m

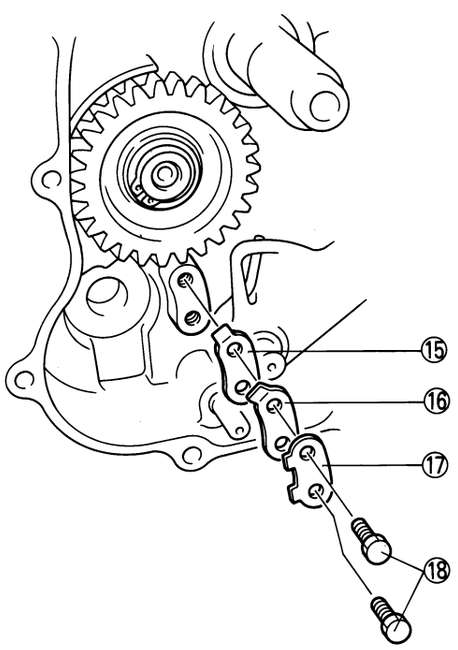
⚠注 意

⑰ロックワッシャは確実にロックして下さい。





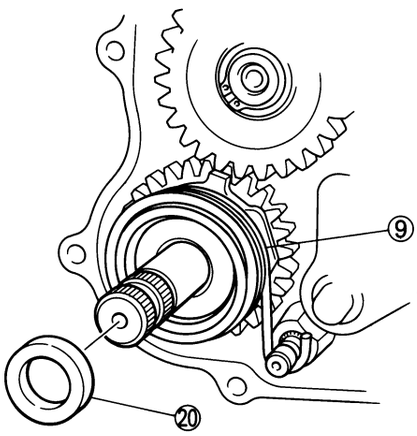




10.取付方法1でサブ組したキックシャフトAss'yをクランクケースへ取付け、⑳スペーサを取付ける。

11.⑨トーションスプリングの先端を約半周ねじり、取付方法7で圧入した⑭ストッパーへ引掛けます。

12.クラッチを取付けます。📖P4-39



13.㋒プラグを取り外し㉑オイルシールを圧入します。

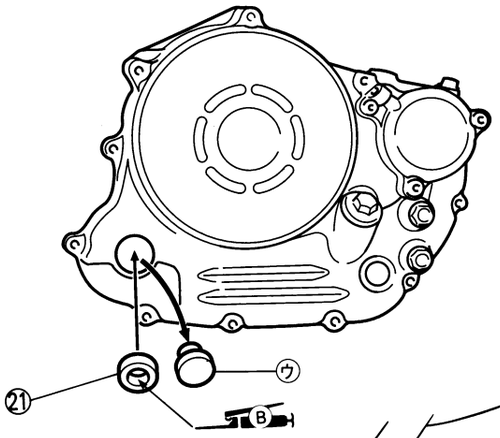
14.クランクケースカバーを取付けます。📖P4-42

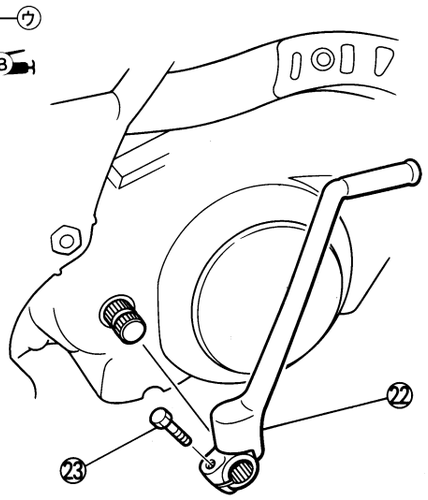
⚠注 意

ガスケットは⑲新品と交換して下さい。

15.㉒キッククランクAss'yを取付け、㉓ボルトで締めます。

㉓ボルト締付トルク	1.2～1.9kg・m





16.エンジンマウントステーを取外します。

17.シリンダヘッド左上部の㋓ボルト、㋔ガスケット、㋕プラグを取外します。

18.㉔オイルシールを圧入し、㉕トーションスプリング、㉖デコンプカム、㉗デコンプワイヤを取付け、㋔ガスケット、㋓ボルトを再び取付けます。

要 点

㋓ボルトの締付け時、クランクシャフトを上死点に合わせて、ボルトを締付けて下さい。

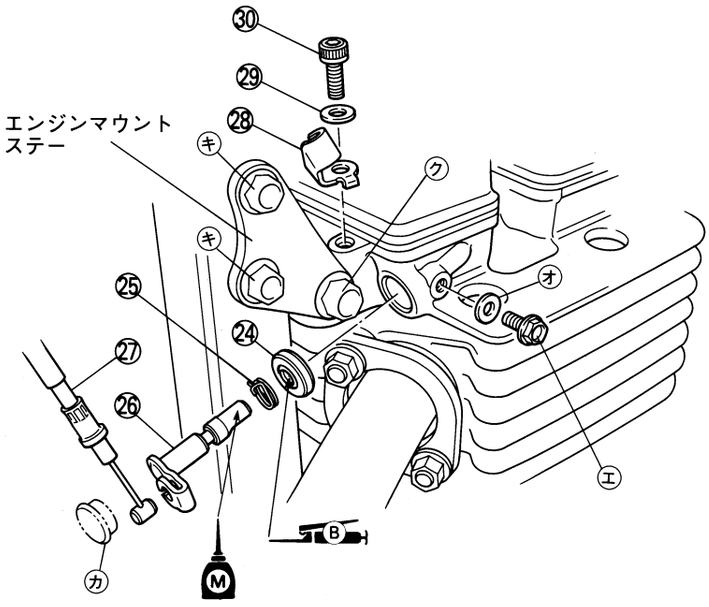
㋓ボルト締付トルク	0.5～0.7kg・m
上死点の合わせ方📖P3-7	

19.㉘デコンプブラケット、㉙ワッシャ、㉚ボルトを取付け、㉗デコンプワイヤを㉘デコンプブラケットに掛けます。

㉚ボルト締付トルク	0.8～1.2kg・m

20.エンジンマウントステーを取付けます。

㋖締付トルク	2.8～3.2kg・m
㋗締付トルク	6.0～6.8kg・m



21.㉛レバーホルダ2、㉜レバーホルダ1を取付け、㉟ワッシャ、㉞スクリュで締付けます。

㉞スクリュ締付トルク	0.4～0.6kg・m

22.㉗デコンプワイヤを㊱デコンプレバーに取付け、㊲カラー、㊳スクリュ、㊴Uナットを取付けます。

㊴Uナット締付トルク	0.5～0.9kg・m

23.㉝ストッパを取付けます。

⚠注 意

㉝ストッパのクランプ部分を変形させないように注意して下さい。

24.デコンプワイヤの遊びを調整します。

要 点

㉗デコンプワイヤの遊び調整は、圧縮上死点で行なって下さい。
遊びは0.5㎜。

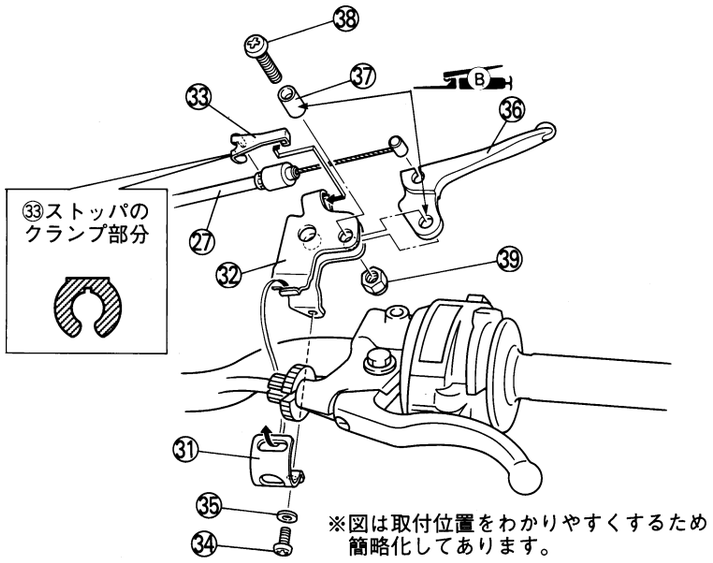
25.右側フートレストを取付けます。📖P4-56

26.リヤブレーキペダルを取付けます。📖P4-56

27.エンジンオイルを注入します。📖P3-4

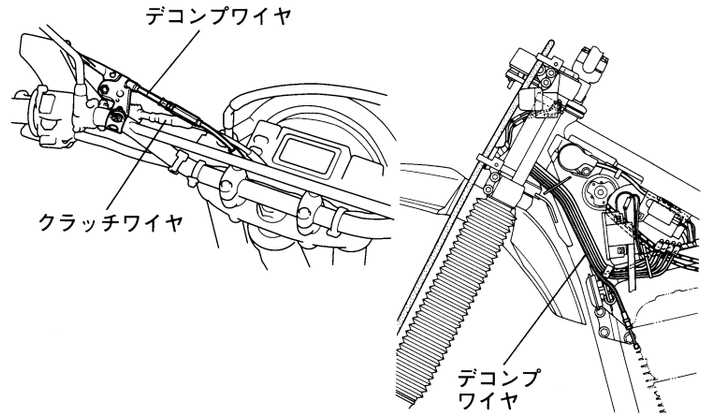
エンジンオイル量	1100㎤

28.タンク、シートを取付けます。📖P3-3



※図は取付位置をわかりやすくするため簡略化してあります。

《ワイヤ通し図》



〔取扱い手順〕

1. フュエルコックがON (RES) の位置にあるか確認します。
2. メインスイッチをONの位置にします。
3. エンジンストップスイッチが◯の位置か確認します。
4. チェンジをニュートラルの位置にします。（ニュートラルランプが点灯します。）
5. キックペダルをゆっくり踏み込んでキックペダルの重くなる位置を見つけます。
6. キックペダルから足を離してキックペダルを最上端（もとの位置）まで戻します。
7. デコンプレバーを引きキックペダルを半分ぐらいまで踏み込みます。
8. デコンプレバーを放しスロットルグリップを戻します。
9. 力強くキックします。

⚠警 告

- 排気ガスには一酸化炭素等の有害な成分が含まれており、風通しの悪い場所でエンジンをかけるとガス中毒を起こす危険があります。
  エンジンの始動、暖機運転は風通しのよい場所で行なってください。
- チェンジが入った状態でクラッチを切らないでキックすると飛び出しや転倒することがあります。必ずニュートラルを確認してエンジンをかけてください。

要 点

この車にはエンジン始動時の飛び出しを防止するクラッチスイッチが装備されています。

- サイドスタンド使用時はチェンジをニュートラルにしないとエンジンは始動しません。
- サイドスタンド格納時、チェンジがニュートラル以外ではクラッチレバーを握らなければエンジンは始動できません。

◘ 販売店様へ　この取扱説明書および、本品の取り付けに際して取り外した部品は必ずお客様にお渡しください。

◘ お 客 様 へ　この取扱説明書は必ずよくお読みの上、お車の取扱説明書および、本品の取り付けに際して取り外した部品と一緒に保管してください。

YAMAHA
ヤマハ発動機株式会社
〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500

〒432-8058 静岡県浜松市新橋町 1103
株式会社 ワイズギア
TEL 053-443-2180 FAX 053-443-2187